

市から委託されるほど、 その実績は折り紙付き

「極楽堂はなや」。一度聞いたら忘れられないその社名は、遺族の気持ちと一体になり、極楽浄土へと真心を込めてお送りするという意味がある。昭和十五年に創業して、以来六十五年という長きに渡り、葬祭業務を続けている老舗中の老舗だ。家族葬から社葬まで、各宗教、宗派、無宗教とすべての葬儀を執り行っているため、各寺院、教会とのつ



信頼性は折り紙付きだ。

「人の一生で死ぬ時ほど家族のあり方が現れる場所はありません」。これは天涯孤独の人や、親族からの引き取り手がない遺体を多く弔ってきた同社の中島浩盟社長ならではの言葉だ。そのため同社では、誰にでも訪れる「もしもの時」のための葬祭扶助システム「ifネット北海道」への加入を提案している。

「ifネット北海道」は道内で百二十一社のネットワークを持つ会員システム。入会金一万円だけで基本葬儀料に基創業以来、六十五年間に渡り、安心と信頼の葬儀を提供し続けている。

づいて弔霊金が給付されたり、全道統一特別プランの祭壇が利用できるなど多彩な特典を受けることができる。経済的及び精神的な負担を軽減し、安心と信頼の元に葬儀の

施行を実施してくれるサービスだ。中島社長は「葬儀でお困りの方、ご予算のない方にも親切丁寧にご相談にお応えします」と語っている。